

## 受講者の興味と数学的知識の調査

→別紙

## コンピュータ実習室について

### 入室・退室

- ・ 学生証が必要。文学部正規学生以外 (研究生や他学部の学生など) は登録が必要。
- ・ 土足・飲食・喫煙厳禁。
- ・ 退出時には必要事項を紙に記入。

### コンピュータの起動と終了

使いはじめるときは……

- ・ コンピュータ本体の電源を入れる
- ・ 表示されるお知らせをひととおりよむこと
- ・ キーボード右上の「NumLock」ランプがついているか確認

使い終わるときは……

- ・ 「マイドキュメント」などに保存してある自分のファイルを削除
- ・ 画面左下の「スタートメニュー」から「シャットダウン」を選択
- ・ コンピュータ本体の電源が切れたことを確認
- ・ USB スティック・メモリなどをわすれないこと

### ファイルの保存場所について

教室のコンピュータの内蔵ディスクには、個人のファイルを置いてはならない。授業中に必要なファイルは「マイドキュメント」フォルダに一時的に保存してよいが、授業が終わったら自分のスティック・メモリ等にコピーして、内蔵ディスクのほうのファイルは削除すること。

## 模擬データ入力実習

### SPSS の起動

スタートメニューから「プログラム」→「IBM SPSS Statistics」→「IBM SPSS Statistics 19」で起動する。(※ここで何かエラーメッセージが出るかもしれないが、気にせず「続行」または「OK」する。)

「どのような作業を行いますか?」ときかれたら「データに入力」をチェックして「OK」。

## データ入力

配布した架空の回答票をもとに、データを入力してみよう。

まず変数を定義

- 「データエディタ」ウインドウのいちばん下の「変数ビュー」タブに切り替える
- 変数名を必要なだけつくる。今回は a, b, ..., e とでもしておこう。変数名は自分がかればどんなものでもよい。日本語も使える。なお、変数名以外のフィールドは入力しなくてよい
- 書き終わったら「データビュー」タブに切り替えて、いちばん上の行に変数名がなっていることを確認する。

つづいてデータを入力していく。今回は3人分のデータを用意してあって、変数は5個なので、3×5の行列型のデータができるはずである。

適当な名前で「マイドキュメント」内に保存してみる。（ほかのフォルダに保存してはならない。）

「マイドキュメント」を開いて、SPSS データファイル（なんとか.sav）ができていることをたしかめる。

このデータファイルは授業終了時に削除すること。（次回以降の授業ではつかわないので、コピーしておく必要はない。）

---

※ この方式はSPSSでデータを入力するときのいちばん簡便な方法であるが、大きなデータはあつかいにくいので、テキストファイルでデータを用意しておくのがふつうである。

---

## ISTU 受講申請

<http://www.istu.jp> にログインし、この授業を探して「受講申請」する。受講許可が下りたら、この授業で使用するデータをダウンロードしておくこと。

## 宿題

- (1) ダウンロードしたデータについて、男性と女性がそれぞれ何人いるかを確認する。参考になるWWWページを<http://b.tsigeto.info/statg> に紹介しておくので、参考にすること。
- (2) 年齢についても同様に、人数の分布を把握して、それをどのようにまとめるとわかりやすいかを考えておくこと。